

令和 5 年 6 月 日

(名称) 勝浦市公共交通活性化協議会

**1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性**

勝浦市内の公共交通は、広域幹線として市南部を東西にＪＲ外房線が通っており、北部及び東部に隣接する町との地域幹線として民間バス事業者によるバス路線が運行されている。これらの幹線系統が存在しない区域の公共交通を補完するため、平成１４年からコミュニティバスが地域内フィーダー系統として運行されていたが、狭隘な道路事情と点在する交通需要を勘案し、平成２６年９月よりデマンドタクシーの運行に移行された。

上記の公共交通機関は、通勤、通学や通院、買い物等の市民の日常の足となり、生活交通手段として重要な役割を果たしている。

これらの状況を踏まえ、公共交通空白地域等の解消と利用者要望を反映した公共交通体系の維持・改善ため、引き続き地域公共交通確保維持事業の活用によるデマンドタクシーの運行等、生活交通手段の確保を行おうとするものである。

**2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果****(１) 事業の目標**

- ・デマンドタクシー１日平均利用者数を１５．０人/日以上とする。
- ・デマンドタクシーの利用者満足度を６０．０％以上とする。
- ・デマンドタクシー運行収支率を１０．５％以上とする。

(勝浦市地域公共交通計画 Ｐ８５ 参照)

<p>(2) 事業の効果</p>
<p>勝浦市の公共交通空白地域・公共交通不便地域を運行していた市民バスの車両では、きめ細かなルート設定がしにくく、山間地の狭い道路での走行も困難であったため、運行区域の延伸拡大による公共交通空白地域・公共交通不便地域の解消は難しかった。このため、デマンドタクシーを運行することにより、狭隘な道路を有する山間地域等も運行可能であり、分散している少需要に対応が可能となる。</p> <p>また、市街地商店街等へのアクセス性が向上し、買い物等を目的とする市民が増加することで、地域経済の活性化を図る。</p>
<p>3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運行サービスの見直し（勝浦市・交通事業者・地域）</li> <li>・ICTを活用した効率性及び利便性の向上（勝浦市・交通事業者・観光関連施設）</li> <li>・分かりやすい運行情報の提供（勝浦市・交通事業者・観光関連施設・商業施設）</li> <li>・意識啓発を促す利用促進活動の展開（交通事業者・勝浦市・地域）</li> </ul> <p>（勝浦市地域公共交通計画 P78・82・83 参照）</p>
<p>4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者</p>
<p>別添の表1のとおり</p>
<p>5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額</p>
<p>地域公共交通確保維持事業によって運行の維持を図る運行系統について、その運行に係る費用総額 14,503,000 円のうち、勝浦市から運行事業者への委託料については、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分を負担することとしている。</p> <p>【委託料】</p> <p>1日当たりの委託料 49,500 円×運行日数（293 日）-運賃収入-国庫補助金</p>
<p>6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数や収支について、数値指標による評価を実施</li> <li>・デマンドタクシー利用者アンケート</li> </ul>
<p>7. 別表1の補助対象事業の基準ホただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要</p> <p>【地域間幹線系統のみ】</p>
<p>※該当なし</p>
<p>8. 別表1の補助対象事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧</p> <p>【地域間幹線系統のみ】</p>
<p>※該当なし</p>
<p>9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項</p> <p>【地域間幹線系統のみ】</p>
<p>※該当なし</p>

## 10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

【地域内フィーダー系統のみ】

表 5 を添付。

## 11. 車両の取得に係る目的・必要性

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

## 12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

## (1) 事業の目標

※該当なし

## (2) 事業の効果

※該当なし

13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

## 14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）

【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

## 15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

## 16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

## (1) 事業の目標

※該当なし

## (2) 事業の効果

※該当なし

### 17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

### 18. 協議会の開催状況と主な議論

#### ■令和4年6月22日

- ・令和3年度協議会事業及び決算について報告
- ・令和3年度デマンドタクシー運行実績について報告
- ・令和5年度地域公共交通確保維持事業に係る生活交通確保維持改善計画について協議
- ・地域公共交通計画の策定について協議

#### ■令和4年12月20日

- ・勝浦市地域公共交通計画（素案）について協議

#### ■令和5年2月17日

- ・勝浦市地域公共交通計画（案）について協議
- ・令和5年度協議会事業計画（案）及び予算（案）について協議

#### ■令和5年6月23日

- ・令和4年度協議会事業及び決算について報告
- ・令和4年度デマンドタクシー運行実績について報告
- ・令和6年度地域公共交通確保維持事業に係る計画について協議

※全ての報告事項及び協議事項について了承又は合意が得られた。

### 19. 利用者等の意見の反映状況

デマンドタクシーの利用者アンケートの定期的な実施により、利用者意見の把握に努めるとともに、令和4年度に実施した地域公共交通計画の策定に係る市民アンケートの結果を参考にし、デマンドタクシーの運行区域や運行時間の拡大等について検討するなど、市内の様々な団体の参画による本協議会での協議を経て、市民ニーズの反映に努めている。

#### 【本計画に関する担当者・連絡先】

（住 所）千葉県勝浦市新官 1343-1

（所 属）企画課政策推進係

（氏 名）渡邊 友人

（電 話）0470-73-6654

（e-mail）seisaku-k@city-katsuura.jp

注意： 本様式はあくまで参考であり、補助要綱の要件を満たすものであれば、この様式によらなくても差し支えありません。

実際の計画作成に当たっては補助要綱等を踏まえて作成をお願いいたします。

各記載項目について、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画を作成している場合には、当該計画から該当部分を転記したり、別添〇〇計画△節のとおり、等として引用したりすることも可能です。（ただし、上記2.・3.については、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画に定める目標、当該目標を達成するために行う事業及びその実施主体に関する事項との整合性を図るようにして下さい。また、地域公共交通計画全体として、協議会における協議が整った上で提出される必要があります）。

※該当のない項目は削除せず、「該当なし」と記載して下さい。